

長期ビジョン策定の基本的な考え方等について

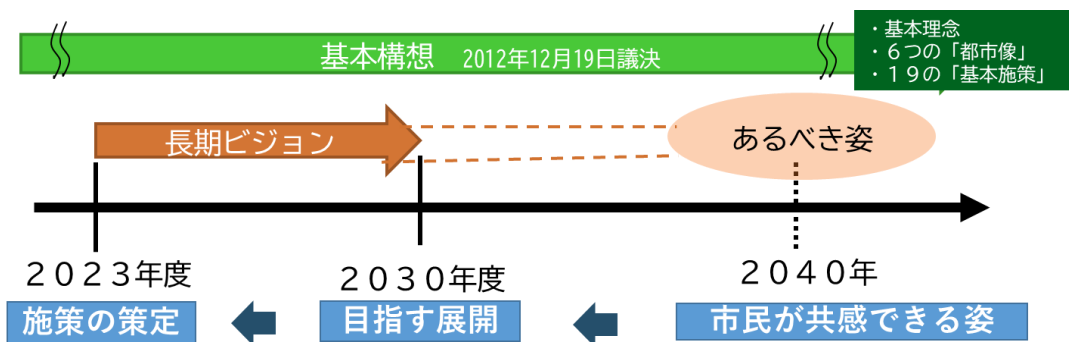
1 策定目的

基本構想・基本計画「八王子ビジョン2022」は、令和4年度(2022年度)に基本計画の計画期間を終える。

市民の誰もが夢と希望をもてるまちとするため、現状や今後の課題を踏まえ、2040年に向けたあるべき姿と今後の取り組むべき施策を示す。

2 計画期間

2040年を見据えた令和12年度(2030年度)に向けた計画とする(8年間)。



3 基本計画の呼称

「長期ビジョン」

なお、「八王子ビジョン2022」の冊子名称と対比するため、新たに策定する冊子を「(仮称) はちおうじ未来デザイン2040^{にーまるよんまる}」と呼ぶ。

4 計画体系の基本的な考え方

(1) 基本構想

現行の基本構想を継承する。(平成24年(2012年)12月19日議決)

- ・「基本構想の趣旨」、「まちづくりの基本理念」
- ・政策別6つの「都市像(私たちが目指すまち)」
- ・「都市像(私たちが目指すまち)実現のための基本方針」(19の「基本施策」)

(2) 「2040年のあるべき姿」

市民が自分事として共感できる2040年の目指す姿を描く。

(3) 重点テーマと取組方針

2040年のあるべき姿の実現に向け、2030年度までに、重点的、施策横断的に取り組む内容を明確にするため、重点テーマと重点テーマの取組方針を目標設定とともに示す。

(4) 施策体系

「八王子ビジョン2022」の総括や社会環境の変化等を踏まえ、2040年を見据え、2030年度に向けた施策体系を現行の枠組みにとらわれることなく新たに定める。

(5) 体系図

別紙1のとおり

5 策定方法

(1) 策定における視点

- ア 長期的な視点を持ち、目指すべき将来像を想定する。
- イ 地域づくり推進事業を活用し、多様な主体と連携する。
- ウ 多様な市民参画の機会を確保し、市民意見を反映する。

(2) 策定体制

市内連携体制の構築

長期ビジョンの策定を担う「(仮称)はちおうじ未来デザイン2040」市内検討会(呼称:八王子未来C^キA^ン-V^バA^ス)を設置し、地域づくりの推進を担う「八王子地域P^バA^ル-E^レT^ツT^トE」^トと連携して取り組む。

(3) 意見聴取の実施状況

ア ワークショップ

(ア) 中学校区別ワークショップ結果

(イ) 高校生・大学生ワークショップ(オンライン開催)結果

} 別紙2-1のとおり

イ アンケート調査

(ア) 市民アンケート調査結果

(イ) WEBアンケート調査結果

(ウ) 小・中学生アンケート調査結果

} 別紙2-2のとおり

(エ) ふるさと納税者アンケート調査(実施中)

期 間: 令和3年(2021年)4~12月

対 象: 令和3年(2021年)4~12月に本市にふるさと納税を行った市外在住者

内 容: 本市への訪問の有無や地域資源の魅力に対する認識等

ウ 長期ビジョンに係る懇談会（開催中）

名 称：「(仮称) はちおうじ未来デザイン2040」懇談会

期 間：令和3年（2021年）9月～令和4年（2022年）3月

参加者：別紙3のとおり

内 容：素案（案）に対する意見聴取等

6 策定スケジュール

別紙4のとおり